

京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター 「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究をめざして」

<活動概要>

教育実践コラボレーション・センターは、京都大学大学院教育学研究科の「子どもの生命性と有能性を育てる教育・研究推進事業」を推進すべく、2007年4月に新設されたセンターです。本センターの目的は、現場から持ち込まれた具体的な問題に対し、異分野融合チームを組織するなど教育学研究科としての専門的かつ組織的な対応が可能となるよう、一連の活動をコーディネートすることにあります。その際、子どもをめぐる教育問題の中心を、「生命性を深めること」(心の問題)と「有能性を高めること」(学力問題)の2点として機軸に据え、総合的な子どもの能力育成の方法を研究・提案していくことを目指しています。またそれと同時に、教育研究におけるマクロ的アプローチ(教育制度学や教育社会学、比較教育学)とミクロ的アプローチ(認知心理学や心理臨床学、教育哲学)を統合した研究を行い、教育に関する深い知識と高い専門性を維持することが、本センターの役割であると考えています。

本センターは、「学校教育改善ユニット」「新しい教育関係ユニット」「教育空間創造ユニット」「E. FORUM」という4つのユニットを活動の柱として、今年度も教育現場とのコラボレーションを進めています。まず、「学校教育改善ユニット」では現在、京都市立高倉小学校、寝屋川市立田井小学校をフィールドとして、教師の授業力を高めるために、本学大学院生が、授業の計画・観察・振り返りを現場教師とともに実施する取り組みを進めています。また、「新しい教育関係ユニット」では、不登校の子どものための学校である京都市立洛風中学校において、事例を検討するカンファレンスなどを通じ、学校運営に関して助言を行っています。「教育空間創造ユニット」では、京都府で唯一の「村」である相楽郡南山城村の野殿・童仙房地区において、大学院生が中心となって、住民と協働して新しい教育空間を創造する試みに着手しています。「E. FORUM」は、学校や地域の教育改革を推進するスクールリーダの育成・力量向上を図るため、毎年研修を提供しています。こうした各ユニットにおける個別のコラボレーションを今後は、領域横断的で組織的なものへと発展させることを目指します。また、学校が抱える実践的問題を本センターが窓口となって受けとめ、問題を厳選した上で検討し、研究科としてその理解と対処に取り組む体制の強化をはかっています。

設立から4年目にあたる今年度の大きな特徴は、この3年間の成果と課題を踏まえて、さらに活動を質的に向上させるとともに、「東アジア共同体」構想を意識して、中国と韓国との交流を推し進めています。とりわけ2010年11月6日(土)には、センター主催「子育ての危機に迫る」のシンポジウムでは、各ユニットの協働によって、コラボならではの「子ども・子育て」への多角的なアプローチ(学校・地域・家庭・行政)での取り組みを発信しました。また、

プロジェクト活動②：教育実践コラボレーション・センター

国際関係では、センター企画として2010年10月19日(火)に公開シンポジウム「中国の教育改革構想－これからの十年－」を開催しました。中央教育科学研究所所長記の袁振国氏、本学研究科の杉本均教授、南部広孝准教授にご登壇頂き、中国教育部の「中国における中長期教育改革と発展の計画綱要(2010～2020年)」に基づく改革の現在と未来、特に教育改革の方針・重点内容・方法について、直接ご意見を頂く貴重な機会となりました。約80名に及んだ参加者からも多数のアンケートが寄せられ、盛況となりました。また、北京師範大学との「学術交流プログラム2010」では、交流協定調印(12月14日)・院生交流会(12月15日)も行いました。

<講演会・シンポジウム・ワークショップ> (2010年4月1日～2011年3月31日)

ワークショップ「第5回 風と雲の広場・手づくり村 ミニのどう～つくる×はたらく×まなぶ～」

- 日 時：2010年7月24日(土)13:00～17:00
- 場 所：京都府相楽郡南山城村 旧野殿童仙房小学校
- 主 催：野殿童仙房生涯学習推進委員会
- 共 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター

ワークショップ「世阿弥に学び、物語を楽しむ - 『世阿弥の稽古哲学』に寄せて -」

- 日 時：2010年7月24日(土)12:30～19:30
- 場 所：錦鱗館
- 主 催：「世阿弥に学び、物語を楽しむ」会実行委員会
- 共 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講 師：川手鷹彦(演出家・著述家)、鈴木 泉(朗読家)、西平 直(京都大学)

国際教育研究フロンティアB「韓国の教育課程(カリキュラム)変遷」

- 日 時：2010年7月31日(土)9:00～18:00
2010年8月1日(日)9:00～18:00
- 場 所：京都大学大学院教育学研究科 総合研究2号館・第2演習室
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講 師：康承恵教授(韓国・延世大学)

E. FORUM 全国スクールリーダー育成研修「E. FORUM で学ぶ教育の最新事情」(京都大学教員免許状更新講習 必修・コード A)

- 日 時：2010年8月18日(水)9:00～17:00
2010年8月19日(木)9:00～17:30
2010年8月20日(金)8:30～16:30
- 場 所：京都大学 吉田キャンパス 文学部新館1・2講など
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 E. FORUM
共 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講 師：矢野智司(京都大学)、西岡加名恵(京都大学)、大山泰宏(京都大学)、
金子 勉(京都大学)、明和政子(京都大学)、中池竜一(京都大学)、
八田幸恵(福井大学)、石井英真(神戸松蔭女子学院大学)、赤沢真世(立命館大
学)、松井保樹(京都産業大学附属中学・高等学校)

公開シンポジウム「中国の教育改革構想－これからの十年－」

- 日 時：2010年10月19日(火)13:30～16:30
- 場 所：京都大学 芝蘭会館別館 研修室1
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
共 催：日中教育共同研究センター
- 司 会：田中耕治(京都大学)
- 講演者：袁振国(中国・中央教育科学研究所所長)
討 議：杉本 均(京都大学)、南部広孝(京都大学)

公開講座「仮面の下の涙－過剰な適応が苦しみにつながるとき－」

- 日 時：2010年10月24日(水)
- 場 所：京都テルサ 第一会議室
- 主 催：教育学研究科附属臨床教育実践研究センター
共 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講 師：アラン・グッゲンビュール(京都大学客員教授)、河合俊雄(京都大学)

シンポジウム「子育ての危機に迫る」

- 日 時：2010年11月6日(土)13:30～16:30
- 場 所：京都大学学術情報メディアセンター南館 地下講義室
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 司 会：矢野智司(京都大学)
討 議：桑原知子(京都大学)
- 報 告：秋田光彦氏(應典院主幹・パドマ幼稚園園長)、梅田美代子(京都造形芸術大学
芸術教育研究センター長)、奥山千鶴子氏(NPO法人「びーのびー」理事長)

プロジェクト活動②：教育実践コラボレーション・センター

学術交流協定調印式・記念講演「中国の教師教育モデル」京都大学大学院教育学研究科・北京師範大学教育学部

- 日 時：2010年12月14日(火)13:30～15:30
- 場 所：京都大学教育学研究科 第1会議室
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 司 会：田中耕治(京都大学)
- 報 告：周作宇(中国・北京師範大学教育学部)
- コメント：金子 勉(京都大学)

日中教育学 大学院生交流会 京都大学大学院教育学研究科院生・北京師範大学教育学部院生

- 日 時：2010年12月15日(水)9:00～17:00
- 場 所：楽友会館 2階 第1議室、第6議室
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 報 告：北京師範大学教育学部・京都大学大学院教育学研究科 大学院生(14名)

シンポジウム「異変する現代社会のなかで『教えること』とは - 高等教育・生涯学習をめぐる日英研究者の対話 -」

- 日 時：2011年3月5日(土)13:00～17:00
- 場 所：京都大学 楽友会館 2階 会議・講義室
- 主 催：京都生涯学習研究会、京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- パネラー：P. ジャーウィス(英国サリー大学名誉教授)
パネルディスカッション：溝上慎一(京都大学)、上杉孝實(京都大学名誉教授)

E. FORUM 全国スクールリーダー育成研修「第6回実践交流会」

- 日 時：2011年3月26日(土)9:30～17:00
- 場 所：京都大学 吉田キャンパス 総合研究2号館 北側1階、教育学部 第2講義室、
総合研究2号館 南側地下1階、教育学部 第3・4・5・7・8講義室
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM
共 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 講 師：西岡加名恵(京都大学)、趙卿我(京都大学)、赤沢真世(立命館大学)、
北原琢也(京都橘大学)